

柏崎刈羽原子力発電所の再稼働問題に関する 公聴会、県民意識調査、首長との意見交換 について

防災局原子力安全対策課
令和7年10月1日

柏崎刈羽原子力発電所の再稼働問題について

議 論

論 点

1. 原子力発電所の必要性

2. 原子力発電所の安全性

・施設の安全性 ・避難の安全性(実効性)

3. 東京電力への信頼性

※ 地域のメリット

材 料

福島第一原発事故に関する3つの検証の取りまとめ

原子力規制委員会の追加検査を踏まえた判断

技術委員会における安全対策等の確認

原子力災害発生時の避難の課題への取組

背 景

エネルギー情勢、電力需給の状況、脱炭素に向けた動きなど

県民に正しく理解していただく

県 民 の
多様な意見

把 握

県 議 会

公 聴 会

6/29～8/31 5回開催済

意 識 調 査

9/3～ 9/18

首長との意見交換

5/21～8/7 5回開催済

県民の受け止めを見極め

判

断

県民の意思を確認

柏崎刈羽原子力発電所の再稼働問題に関する議論の材料

福島第一原発事故に関する3つの検証の取りまとめ

- 福島第一原発事故の原因、健康と生活への影響、同事故を踏まえた原子力災害時の安全な避難方法を検証。令和5年9月に3つの検証を総括

原子力規制委員会の追加検査を踏まえた判断

- 令和5年12月、原子力規制委員会は、東京電力が自律的な改善が見込める状態と判断。また、東京電力が原子炉の運転を適確に遂行するに足りる技術的能力がないとする理由はないと改めて判断

技術委員会における安全対策等の確認

- 国の審査内容、福島第一原発事故原因の検証結果、核物質防護に関する事案等を踏まえ、柏崎刈羽原発の安全対策（22項目）を確認
- 令和7年2月に報告書を取りまとめ、18項目については「現時点において、安全性に特に問題となる点はない」、運転適格性の確認等の4項目については「原子力規制委員会の判断を否定するものではない」との結論に至った。

原子力災害発生時の避難の課題への取組（直近の動き）

- 「柏崎刈羽地域の緊急時対応」について、国は住民の理解促進のため全国で初めて作成したQA集とともに、県民に直接説明した後に原子力防災会議で了承
- 柏崎刈羽原発における原子力災害の発生を想定した被ばく線量シミュレーションを実施し、結果を公表
- PAZの一部でIAEAの基準に達する場合があるが、県避難計画で定める対応（PAZ住民は予防的に避難等）により、基準を上回る被ばくを避けることができると見込まれる。（UPZは全域で基準以下）
- 住民避難を円滑にするため、原発を中心に6方向へ放射状に避難する幹線道路等の整備を国に要望
- 国と県の協議の枠組みにおいて、当面優先すべき整備箇所について全額国費により整備することを確認。現在、調査中
- 幹線道路に繋がる道路の整備について、原発特措法の対象地域の拡大等を要望。国は対象地域をUPZ全域へ拡大する方針を表明
- 要配慮者等が屋内退避する施設への放射線防護対策事業の対象の拡大を国へ要望し、UPZ全域へ拡大
- 一般住民も含め屋内退避ができるよう、学校体育館への防護対策について、国は整備推進の方針を表明
- 能登半島地震を踏まえた防災対策検討会の意見を踏まえ、電力事業者からの速やかな情報連絡を徹底

その他

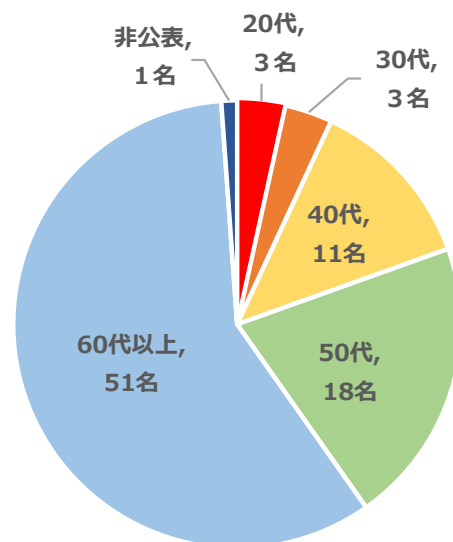
- 電源三法交付金の交付対象地域の拡大等を国へ要望

公聴会

	公述人	対象地域(居住地又は勤務地)
第1回 (6月29日)	16名(一般公募8名、団体推薦8名)	柏崎市、刈羽村
第2回 (7月27日)	19名(一般公募10名、団体推薦9名)	長岡市、見附市、小千谷市、出雲崎町、魚沼市、南魚沼市、湯沢町、十日町市、津南町
第3回 (8月3日)	13名(一般公募5名、団体推薦8名)	上越市、妙高市、糸魚川市
第4回 (8月24日)	20名(一般公募10名、団体推薦10名)	新潟市、三条市、加茂市、燕市、弥彦村、田上町、佐渡市、五泉市、阿賀町
第5回 (8月31日)	19名(一般公募9名、団体推薦10名)	村上市、関川村、粟島浦村、新発田市、胎内市、阿賀野市、聖籠町

- ・ 一般公募による公述人は、公平性、公正性を確保するため、外部有識者による公述人選定委員会において、再稼働に関する意見や年代、性別等を考慮し選定
- ・ 団体推薦は、新潟県老人福祉施設協議会、新潟県社会福祉協議会、新潟県農業協同組合中央会、新潟県森林組合連合会、新潟県観光協会、新潟県トラック協会、新潟県バス協会、新潟県建設業協会、新潟県商工会連合会、新潟県商工会議所連合会、新潟経済同友会に公述人の推薦を依頼
- ・ 議事概要は県ホームページから閲覧可能 (<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/genshiryoku/r7kouchoukaigaiyo.html>)

＜公述人の年代別人数（合計87名）＞



＜公聴会の様子＞



公聴会

<いただいたご意見の例>

エネルギーの安定供給

- ・ 原子力発電の安定した電力供給は重要な役割を担う
- ・ 世界情勢、国内情勢から安定した電力供給は重要
- ・ 経済発展や国際競争力維持のために電力の安定供給が必要
- ・ 電力の安定供給やエネルギー安全保障の観点から必要

経済的メリット

- ・ 経済的メリットを肌身で感じない。
- ・ 電気料の引き下げや交付金などのメリットが欲しい。
- ・ 立地地域での住民生活や地域経済、雇用などの様々な面において十分な支援策を講じてほしい。
- ・ 多くの雇用や関連産業への波及、雇用者による消費など地域経済にプラスの影響がある。

避難計画の実効性

- ・ 避難道路などができた上で、再稼働判断を行うべき。
- ・ 真冬に車で避難することは絶対に不可能
- ・ 福祉施設や医療機関等における要配慮者等の避難計画の策定が十分であるか疑問
- ・ 現実感を持った避難計画を早期に具体化すべき。

福島第一原発事故を念頭とした原子力発電所の安全性の懸念

- ・ 福島事故の経験を活かしているのか明確に伝わってこない。
- ・ 福島事故から時間が経過し、重大事故が起こることを前提にする考えが薄れているのではないか。
- ・ 福島事故では、発電所周辺に住んでいた人は故郷を失い、廃炉まで非常に長い時間とコストが必要になった。
- ・ 福島事故を2度と起こしてはいけない。

県民意識調査

<調査概要>

○ 主な調査内容

- ・ 原子力発電所の認識・再稼働への関心
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所の安全対策、原子力災害に備えた防災対策の認識
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所 6・7号機の再稼働に関する考え方

○ 調査数

県内30市町村を対象とした調査	6,000
PAZ・UPZ 9市町村を対象とした追加調査	6,000
合計	12,000（うちPAZ・UPZ市町8,070）

○ スケジュール

9月3日	調査票発送
9月18日	回答締切
10月1日	途中経過報告
まとめ次第	事業者から県への調査結果報告

<調査結果>

※ 別添参照

首長との意見交換

- 各地域の課題を共有し、県と市町村との連携・協力を進める「知事と市町村長との懇談会」(冒頭のみ公開で開催)において、知事が市町村長から柏崎刈羽原子力発電所の再稼働問題に対する率直な意見を伺いました。
- 避難計画や、再稼働問題の進め方などに関する様々なご意見をいただきました。

開催日	出席者（市町村長）
5月21日	十日町市、魚沼市、南魚沼市、湯沢町、津南町
7月9日	長岡市、柏崎市、小千谷市、見附市、出雲崎町、刈羽村
7月17日	糸魚川市、妙高市、上越市
7月18日	新潟市、三条市、加茂市、燕市、佐渡市、弥彦村、田上町
8月7日	新発田市、村上市、五泉市、阿賀野市、胎内市、聖籠町、阿賀町、関川村、粟島浦村

令和 7 年 10 月 1 日
防災局原子力安全対策課**柏崎刈羽原子力発電所の再稼働問題に関する県民意識調査の途中経過についてお知らせします**

柏崎刈羽原子力発電所の再稼働問題に関する県民の多様な意見を把握するために実施した県民意識調査の途中経過をお知らせします。

記

1 調査期間

9 月 3 日(水) 調査票発送
9 月 18 日(木) 回答(投函) 締切

2 調査回答数

	調査数	有効回収数(率)
県内 30 市町村を対象とした調査	6,000	3,360※(56.0%)
【参考】PAZ・UPZ 9 市町村を対象とした追加調査	6,000	3,463(57.7%)

※うち、Web による回答は 29.2%

3 結果の概要

県内 30 市町村を対象とした 6,000 人分の調査結果の概要は別紙のとおりです。
今後、詳細な分析を行うとともに、PAZ・UPZ 9 市町村を対象とした追加調査についても集計を行い、調査業者から報告を受けた後、公表します。

本件についての問い合わせ先
原子力安全対策課 石山、山田
(直通) 025-282-1639 (内線) 6463

令和7年10月1日
新潟県防災局
原子力安全対策課

柏崎刈羽原子力発電所の再稼働問題に関する県民意識調査（途中経過）報告

【調査概要】

1 調査の目的

柏崎刈羽原子力発電所再稼働問題に関する県民の多様な意見の把握

2 調査対象

新潟県内に居住する18歳以上の男女個人（6,000人）

3 調査期間

令和7年9月3日～18日

4 調査方法

郵送による調査票の配布・郵送又はwebによる回収

5 有効回収数

3,360人※（有効回収率56.0%、最終結果）

※全回収数(3,733)から属性が不明な回答を除いた回収数

6 注意事項

この途中経過報告は、調査の集計値（県全体の合計値）を報告するものです。

今後、地域・年代別の回答傾向や、各回答の関連性、問5-3、5-4の記載内容等について分析を行った後、調査結果として公表します。

今回の調査では、調査票の配布は本県の性別・年齢別・地域別の人口構成を踏まえて行いましたが、回答者の構成は、下図に示すように本県の人口構成と異なったことから、調査結果には性別・年齢別・地域別の人口構成を踏まえた重み付け（ウェイトバック集計）を行いました（ウェイトバック値及び地域区分はp9を参照ください）。

なお、ウェイトバック集計後の回答数は、小数点以下第1位を四捨五入しているため、設問ごとの合計と内訳の計が一致しない場合があります。

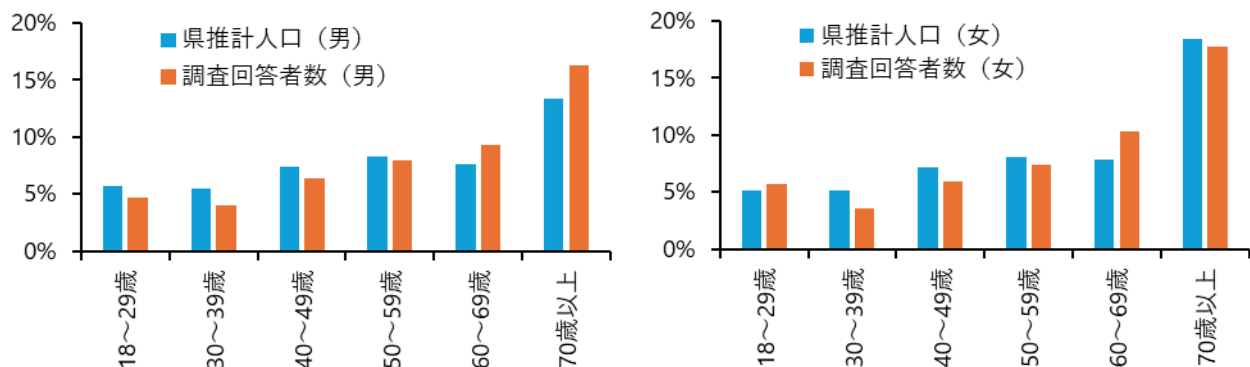


図 性別・年齢別の調査回答者と本県の構成の比較の例

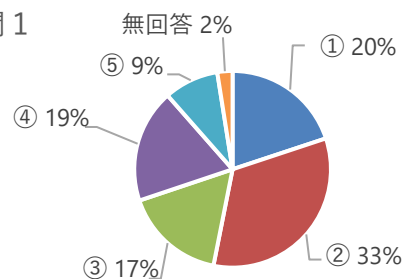
※調査では、上記のほか地域別の人口構成も考慮して集計を実施

【原子力発電所の必要性について】

問 1 柏崎刈羽原子力発電所に限らず、日本における原子力発電所の必要性について、あなたのお考えに最も近いものをお選びください。（1つだけ）

	(回答数)
① 必要だと思う	669
② どちらかと言えば必要だと思う	1,116
③ あまり必要だと思わない	562
④ 必要だと思わない	627
⑤ わからない	302
無回答	84

問 1

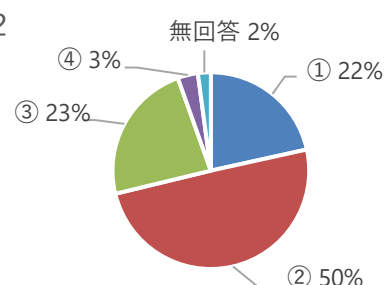


【柏崎刈羽原子力発電所に関するご関心について】

問 2 柏崎刈羽原子力発電所の再稼働に関してどの程度ご関心がありますか。あなたのお考えに最も近いものをお選びください。（1つだけ）

	(回答数)
① 強い関心がある	724
② 関心がある	1,669
③ あまり関心が無い	784
④ まったく関心が無い	112
無回答	71

問 2



【柏崎刈羽原子力発電所の安全対策について】

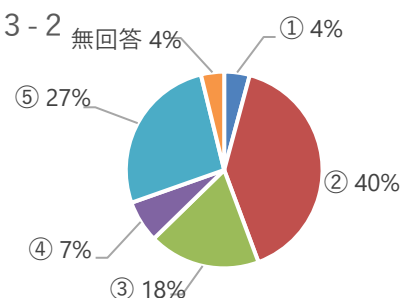
問 3 - 1 あなたは以下の対策が行われていることを知っていますか。写真や図で示した対策例を 1 つでも知っていれば「1」（知っている）、ひとつも知らなければ「2」（知らない）をお選びください。

		(回答数)		
		①知っている	②知らない	無回答
(1)	津波による浸水を防ぐために強化した対策	1,882	1,425	53
(2)	火災・竜巻等自然災害に備え強化した対策	1,102	2,205	54
(3)	電源を絶やさないために強化した対策	1,773	1,540	47
(4)	原子炉を冷やし続けるために強化した対策	1,243	2,066	51
(5)	重大事故を想定して強化した対策	872	2,434	54
(6)	(1)～(5)を踏まえた緊急時の対応力を強化する訓練	1,729	1,575	56

問 3 - 2 問 3 - 1 の対策を含め、柏崎刈羽原子力発電所で実施されている対策により、安全性はどの程度確保されていると思いますか。最も近いものをお選びください。（1つだけ）

	(回答数)
① 十分確保されている	141
② おおむね確保されている	1,348
③ あまり確保されていない	617
④ まったく確保されていない	232
⑤ わからない	893
無回答	128

問 3 - 2

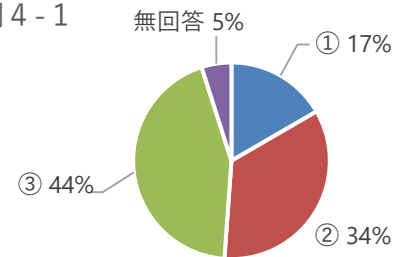


【原子力災害に備えた防災対策について】

問 4 - 1 あなたは PAZ や UPZ について知っていますか。（1 つだけ）

	(回答数)
① 言葉だけでなく内容も知っている	559
② 言葉だけ知っている	1,159
③ 知らない	1,476
無回答	165

問 4 - 1



柏崎刈羽原子力発電所で原子力災害が発生した場合に備え、さまざまな「防災対策」が行われています。

問 4 - 2 あなたは以下の対策が行われていることを知っていますか。

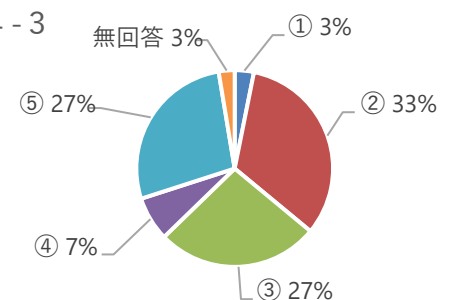
(回答数)

	①知っている	②知らない	無回答
(1) 県や市町村による避難計画の策定	1,700	1,618	43
(2) 住民避難をより円滑にするための避難路の整備や除排雪体制の強化	1,209	2,117	34
(3) 避難に使用するバス等の交通手段の確保	956	2,377	27
(4) 医療機関や福祉施設などの放射線防護対策（建物の気密化等）	732	2,596	33
(5) 自宅以外で屋内退避が実施できる施設の改修	753	2,569	38
(6) 安定ヨウ素剤の事前配布・備蓄	1,792	1,526	43
(7) 放射線量を観測する設備（モニタリングポスト等）の設置	1,346	1,983	31
(8) 原子力防災訓練の実施	1,741	1,588	31

問 4 - 3 問 4 - 2 で選択した対策に限らず、防災への取り組みはどの程度実施できていると思いますか。最も近いものをお選びください。（1 つだけ）

	(回答数)
① 十分実施できている	106
② おおむね実施できている	1,104
③ あまり実施できていない	899
④ まったく実施できていない	245
⑤ わからない	919
無回答	88

問 4 - 3



【柏崎刈羽原子力発電所 6 号機・7 号機の再稼働に関する考え方】

問 5-1 以下には柏崎刈羽原子力発電所 6 号機・7 号機の再稼働に関する考え方を挙げています。

以下のそれぞれについて、あなたご自身のお考えをお選びください。なお、あなたに該当しないことでも、その立場に立ってお答えください。（それぞれ 1 つずつ）		① そう 思う	② どちら かとい え ば	③ どちら は思 わな い え ば	④ そう は思 わ な い	無 回 答
発電所の安全・安心						
(1) 福島第一原発事故の教訓等を踏まえ十分な安全対策 が取られている		303	1,539	847	612	59
	(1)	(1) 無回答 2% ① 9% ④ 18% ③ 25% ② 46%				
(2) 東京電力が柏崎刈羽原子力発電所を運転することは 心配だ		1,318	1,000	656	341	45
	(2)	(2) 無回答 1% ④ 10% ③ 20% ② 30% ① 39%				
避難等防災対策						
(3) 安全に避難できるよう、避難路のさらなる整備が必要だ		1,933	1,089	184	98	56
	(3)	(3) 無回答 2% ④ 3% ③ 5% ② 32% ① 58%				
(4) 安全に屋内退避できるよう、放射線防護対策の整った施設の さらなる整備が必要だ		1,968	1,053	183	90	65
	(4)	(4) 無回答 2% ④ 3% ③ 5% ② 31% ① 59%				
(5) 豪雪時に安全に避難・屋内退避できるよう、除雪体制のさ らなる整備が必要だ		2,138	913	175	77	58
	(5)	(5) 無回答 2% ④ 2% ③ 5% ② 27% ① 64%				

①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそうは思わない ④そうは思わない

再稼働による影響	①	②	③	④	無回答
(6) 電力の安定供給につながる	1,356	1,158	406	380	60
	(6) ④ 11% 無回答 2% ① 40% ③ 12% ② 35%				
(7) 地球温暖化対策につながる	791	1,210	729	557	73
	(7) ④ 17% 無回答 2% ① 23% ③ 22% ② 36%				
(8) 地域経済や雇用に良い影響がある	942	1,305	574	475	63
	(8) ④ 14% 無回答 2% ① 28% ③ 17% ② 39%				
(9) 自分の住む地域にさらなる具体的なメリットが必要だ	1,184	1,135	511	438	92
	(9) ④ 13% 無回答 3% ① 35% ③ 15% ② 34%				
(10) 原子力災害が発生した場合、風評被害が起きないか心配だ	2,174	860	156	112	58
	(10) ④ 3% 無回答 2% ① 65% ③ 5% ② 25%				
(11) 原子力災害が発生した場合、十分な補償を受けられるか心配だ	2,256	798	146	106	54
	(11) ④ 3% 無回答 2% ① 67% ③ 4% ② 24%				
(12) 原発の使用済核燃料が増えていくことが問題だ	2,283	793	144	94	45
	(12) ④ 3% 無回答 1% ① 68% ③ 4% ② 24%				

①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそうは思わない ④そうは思わない

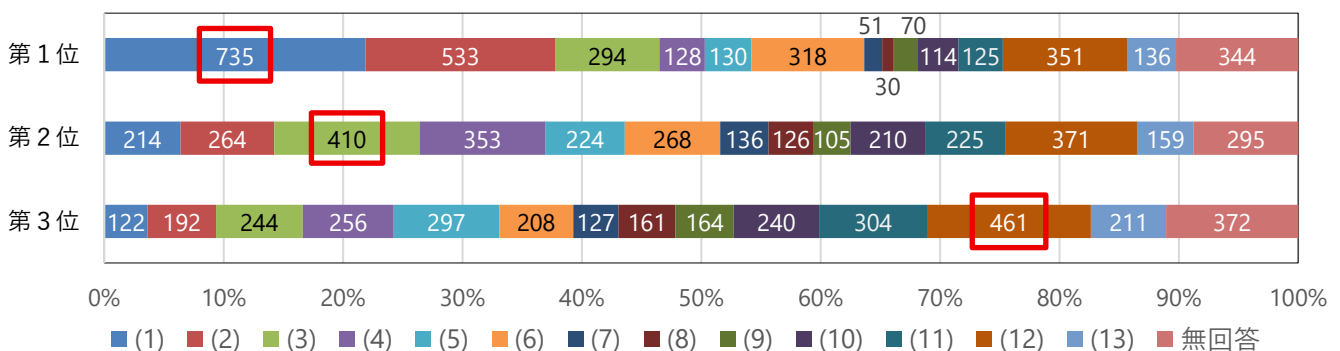
その他	①	②	③	④	無回答
(13) 6号機・7号機以外については、いくつかの号機の廃炉を進めることが必要だ	1,338	1,026	612	282	101
	(13)				
(14) 再稼働の条件は現状で整っている	299	949	971	1,057	84
	(14)				
(15) どのような対策を行ったとしても再稼働すべきでない	954	628	916	782	79
	(15)				

問 5-2 問 5 - 1 のうち、あなたが **6号機・7号機の再稼働を考えるにあたって、特に重要と考えるもの**をお選びください。（**(1) ～ (13) の中で**、1 位から 3 位まで 1 つずつ選んで、下の**回答欄に番号を記入してください**）

1 位	2 位	3 位
(1)	(3)	(12)

（1 位～ 3 位に選ばれた中でそれぞれ最も回答数が多かったもの※下図赤枠）

問 5 - 2



問 5-3 問 5 - 1 のうち **(1) ～ (13) 以外であなたが重要と考えることがあれば記入してください。**

（整理中）

問 5-4 問 5 - 2、5 - 3 のようにお考えになったきっかけや理由があれば具体的に記入してください。

（整理中）

【あなたご自身について】

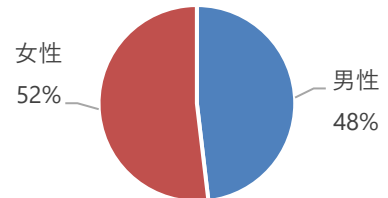
問 6 あなたがお住まいおよび通勤または通学している市町村についてお答えください。（回答数）

No.		お住まいの市町村	通勤または通学している市町村
1	新潟市	1,217	827
2	長岡市（UPZ）	320	245
3	長岡市（UPZ 外）	31	18
4	三条市	122	91
5	柏崎市（PAZ）	41	41
6	柏崎市（UPZ）	74	43
7	新発田市	150	81
8	小千谷市	54	36
9	加茂市	35	22
10	十日町市（UPZ）	12	8
11	十日町市（UPZ 外）	58	36
12	見附市	57	28
13	村上市	85	48
14	燕市（UPZ）	51	33
15	燕市（UPZ 外）	103	83
16	糸魚川市	63	36
17	妙高市	40	19
18	五泉市	80	43
19	上越市（UPZ）	55	36
20	上越市（UPZ 外）	221	168
21	阿賀野市	61	25
22	佐渡市	68	42
23	魚沼市	56	33
24	南魚沼市	82	55
25	胎内市	41	22
26	聖籠町	19	26
27	弥彦村	15	7
28	田上町	13	6
29	阿賀町	14	11
30	出雲崎町	8	0
31	湯沢町	9	4
32	津南町	14	9
33	刈羽村	5	2
34	関川村	9	3
35	粟島浦村	0	0
36	新潟県外	-	17
37	通勤・通学していない	-	950
	PAZ・UPZ の区分不明	77	35
	無回答	-	169

問 7 あなたの性別についてお答えください。（○は1つだけ）

	(回答数)
① 男性	1,617
② 女性	1,743

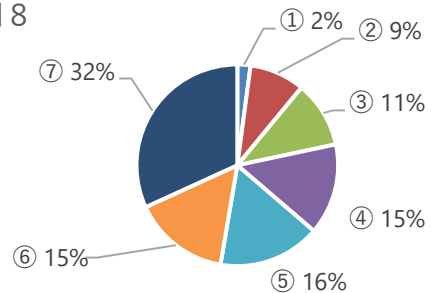
問 7



問 8 あなたの現在の年齢をお答えください。（○は1つだけ）

	(回答数)
① 18-19 歳	71
② 20-29 歳	298
③ 30-39 歳	359
④ 40-49 歳	491
⑤ 50-59 歳	551
⑥ 60-69 歳	521
⑦ 70 歳以上	1,069

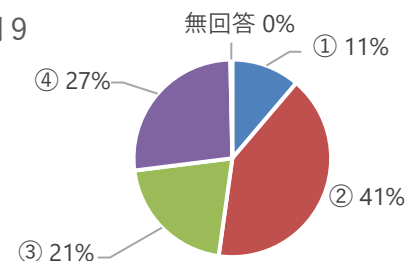
問 8



問 9 あなたが同居されている世帯の構成についてお答えください。（○は1つだけ）

	(回答数)
① 単身世帯	377
② 子供あり世帯	1,378
③ 夫婦のみ世帯	699
④ その他	896
無回答	11

問 9



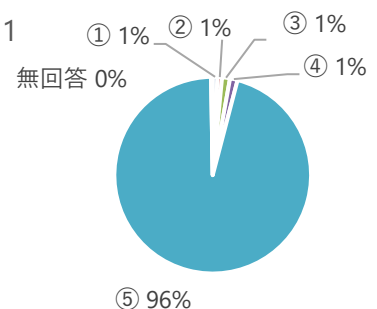
問 1 0 あなたの職業・業種は、この中のどれにあたりますか。（○は1つだけ） （回答数）

① 農林漁業	167	② 製造業	353	③ 建設業	189
④ 鉱業	2	⑤ 金融・保険業	52	⑥ 商業	80
⑦ 宿泊業・飲食業	56	⑧ 観光業	9	⑨ 教育・学習支援業	61
⑩ 医療・福祉業	270	⑪ その他のサービス業	269	⑫ 不動産業	13
⑬ 運輸業	76	⑭ 電気業	21	⑮ ガス・水道・熱供給業	10
⑯ 公務	104	⑰ 自由業	63	⑱ アルバイト	290
⑲ 専業主婦・主夫	176	⑳ 学生	118	㉑ 年金受給者	524
㉒ 無職	367	㉓ その他	41	無回答	46

問 1 1 あなたは、新潟県にお住まいになって、何年になりますか。（○は1つだけ）

	(回答数)
① 3 年未満	26
② 3～5 年	25
③ 6～10 年	44
④ 11～14 年	42
⑤ 15 年以上	3,214
無回答	9

問 11



【参考】

○ウェイトバック値一覧

集計にあたり乗じたウェイトバック値は以下のとおり。

年代	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
性別	男	男	男	男	男	男
下越地域	0.5365	0.9608	1.0343	0.6340	0.6525	0.8056
新潟地域	1.7483	1.7926	1.4708	1.1456	1.0312	1.2086
中越地域	1.4454	1.3691	1.3403	1.4397	0.9446	0.9937
魚沼地域	0.5104	0.6840	0.4370	0.4498	0.4167	0.5206
上越地域	0.8640	0.8318	0.7737	0.9347	0.5688	0.5512
合計	1.1665	1.2760	1.1100	1.0073	0.7956	0.8819

年代	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
性別	女	女	女	女	女	女
下越地域	0.5630	1.2611	0.7244	1.0997	0.4992	1.0974
新潟地域	0.9588	1.7699	1.3058	1.2502	0.9347	1.6780
中越地域	0.8517	1.5529	1.5298	1.0754	0.8074	1.0619
魚沼地域	0.5280	0.5432	0.6442	0.5611	0.3794	0.6096
上越地域	1.1743	0.8333	0.9231	0.7800	0.7764	0.8096
合計	0.8582	1.3279	1.1482	1.0356	0.7414	1.1266

○地域区分

下越地域	新発田市、村上市、胎内市、聖籠町、関川村、粟島浦村
新潟地域	新潟市、五泉市、阿賀野市、阿賀町、佐渡市
中越地域	長岡市、三条市、柏崎市、小千谷市、加茂市、見附市、燕市、弥彦村、田上町、出雲崎町、刈羽村
魚沼地域	十日町市、魚沼市、南魚沼市、湯沢町、津南町
上越地域	糸魚川市、妙高市、上越市